

# クルーザーで楽しむ海外旅行

客船の選択・予約から船内生活と上陸観光までのすべて



2015年5月12日関西蔵前午餐会  
S31年(機械) 奈良 好啓

① クルーズ旅行の良いところ

② クルーズ旅行の予約手続き

③ クルーズによる海外旅行の種類

④ クルーズの種類

⑤ キャビンの選択

⑥ チェックインの方法

⑦ チェックイン後の船内学習

⑧ 船内利用施設

⑨ 朝食と昼食

⑩ 船内昼間の過ごし方

⑪ エクスカーションへの参加

⑫ 夕食会への参加

⑬ 夕食後の楽しみ

⑭ チェックアウトの方法

説明内容はクルーズのリピーターとしての経験をもとに紹介している

①

## クルーザー旅行の良いところ

ゆっくりと旅行ができる

毎日が自宅からの外国旅行

人生に余裕がある

一度に長期の旅行

観光バスでツアー

船内生活を楽しむ

- ・ 忙しかった現役時代の生活から離れ、これからは余生を楽しもうと考えている人には、クルーザー旅行は最適である
- ・ 旅行のために2週間以上の時間を使えることが必要である
- ・ 沢山あるクルーザー旅行プランを検討して旅費を計算するのも楽しみの一つ
- ・ 今まで海外旅行をしてこなかったから、一度に多くの国に行き観光を楽しみたいと思う人たちにクルーザーはお薦めである

- ・ 乗船して荷物を全てロッカーに入れると、室内温度が保たれているアパートに入った気持ちになる
- ・ 部屋は我が家の積りで船内生活ができ、寝ているうちに希望の寄港地に到着する
- ・ 寄港地には何種類ものバス・ツアーが組まれていて、好みの観光スポットへ連れて行ってくれる
- ・ また、次の目的地まで終日航海を続けるクルージングの日は、船内の娯楽施設で余暇を楽しむ
- ・ 外国の珍しい食事を毎日食べられるのはクルーザー旅行の醍醐味と言えよう

ハンディーがある人も乗船可能

英語だめ

車椅子使用

- ・ 英語が喋れなくてもクルーザーでは大丈夫である 日本人のスタッフが乗船している
- ・ 車椅子を使う人もバリアフリーの船内は何処へでも行ける



②

# クルーザー旅行の予約手続き

## 旅行方法の選択

パックスター

個人ツアー

内容検討

- ・おまかせ旅行に参加するか？
- ・個人で旅行計画を立てるか？
- ・パックスターに旅程追加をするか？

選択

決定後予約

内容検討

- ・航空機、ホテルの予約を追加
- ・寄港地のバスツアーを個人で予約
- ・生命保険の契約

総合  
旅行会社

クルーズ  
専門旅行会社

## 旅行会社の選択

## 代表的旅行会社予約行程の一例

旅行会社へ接触

10~6か月前かそれ以上

旅行会社と仮契約

6~3か月前

パスポート・データ等を提供

一時金の支払い

仮契約後1か月以内

契約取消

90日前までは全額を返金

残額の支払い

出発日前2~3か月前後

契約取消

60~31日までは全料金の50%の違約金支払い

必要書類を受取り

出発日1ヶ月~2週間前

契約取消

30~15日までは全料金の75%の違約金支払い

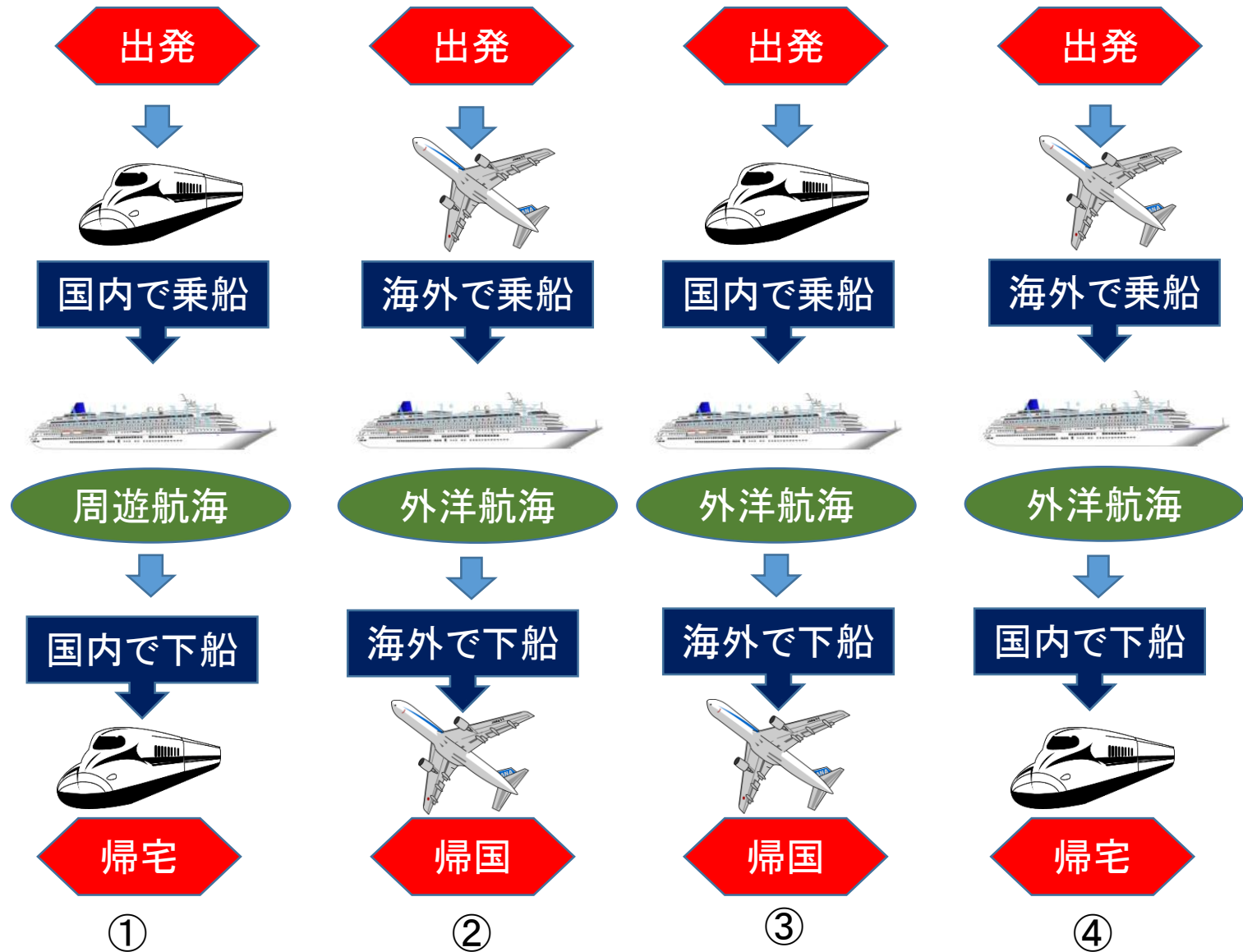
旅行に出発

14日~当日までは全料金の全額の違約金支払い

総合旅行会社： パックスターの数が多く、年齢や旅行費に応じたツアーを組んだコーナーがあるのでほとんどの顧客に対応できる  
 クルーズ専門旅行会社： クルーズ旅行を専門にしている旅行社であるから、船の情報に詳しい。クルーズの個人旅行には向いている

③

# クルーザーによる海外旅行の種類



# クルーザーによる海外旅行の一例



# ④

## クルーザーの種類

### カジュアル／プレミアム／ラグジュアリー

#### ラグジュアリー・クラス

- ・上級のサービスを提供されると言われる客船
- ・大航海時代の雰囲気を持つ
- ・年長者向きの雰囲気



**ラグジュアリー・クラスの一例**  
**クイーンエリザベス号**  
 船会社: キュナード・ライン社  
 総トン数: 90,901トン  
 初就航: 2010年  
 乗客定員: 2068名  
 乗組員数: 996名

#### プレミアム・クラス

- ・サービスがリゾートホテル並みと言われる客船
- ・年齢的に幅広く受け入れられる

**プレミアム・クラスの一例**  
**クラウン・プリンセス号**  
 舟会社: プリンセス・ライン社  
 総トン数: 113,000トン  
 初就航: 2006年  
 改装: 2011年  
 乗客定員: 3070名  
 乗組員数: 1100名



#### カジュアル・クラス

- ・大衆層に向くとされる客船
- ・船内で家族団欒の生活する場合に良い



**カジュアル・クラスの一例**  
**MSCファンタジア号**  
 船会社: MSC社  
 総トン数: 137,936トン  
 初就航: 2008年  
 乗客定員: 3274名  
 乗組員数: 1370名

**クルーザー選択のポイント**

- ・総トン数が10万前後が主流
- ・小さいと悪天候時の揺れが大
- ・小さい船は客同士が大きい船より親密になる
- ・新しい船か改装された船は船内設備の不具合がない
- ・乗客定員に対する乗組員数の割合が小さい方がサービスが行き届く
- ・ラグジュアリー船は服装を整える必要があるが、カジュアル船はそれほどでない

**クルーザーの大きさ**

- ・現在最大オーシャン・ライナーには22万トンクラスあり
- ・帆船では3,700トン級が最大

⑤

# キャビンの選択

- ・キャビンの種類の選択はできるが、部屋番号まで特定して申し込むことはできない
- ・船会社が部屋番号は決める

## キャビンの特徴と選択



窓なし内側

固定窓海側

ベランダ付海側

代表的  
キャビンの  
種類



内側キャビン



海側丸窓キャビン



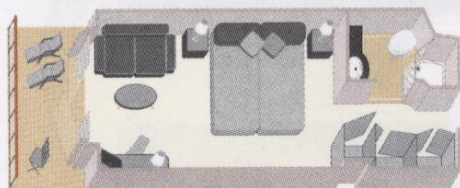
海側ベランダ付キャビン



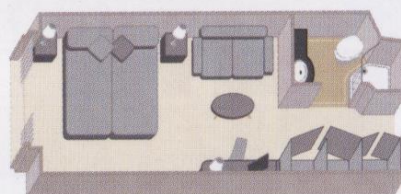
海側スイート・ルーム



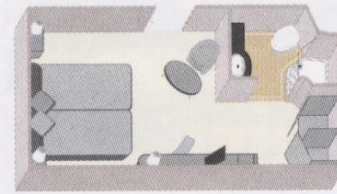
# 多くの乗客が選ぶキャビン



- ベランダ付海側キャビン**
- ・視界が良い
  - ・部屋は大きい(22~23 m<sup>2</sup>)
  - ・ベッドは進行方向に配置
  - ・バスルーム:シャワーのみ



- 窓付海側キャビン**
- ・視界が遮られる
  - ・部屋は小さい(20~21 m<sup>2</sup>)
  - ・ベッドは直角方向の場合も
  - ・バスルーム:シャワーのみ



- 窓なし内側キャビン**
- ・視界は0
  - ・部屋は小さい(19~20 m<sup>2</sup>)
  - ・値段は安い
  - ・バスルーム:シャワーのみ

地中海クルーズ  
同じ旅行会社が  
示した  
室別旅行費

MSC Magnifica  
95,126トン 11日間

¥ 332,000~502,000

Queen Elizabeth  
90,901トン 10日間

¥ 328,000

¥ 268,000~443,000

¥ 298,000

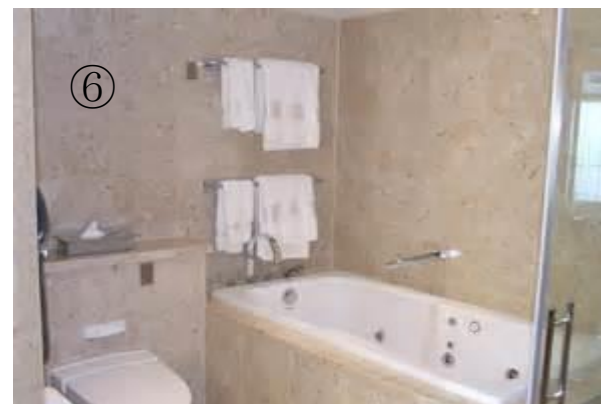
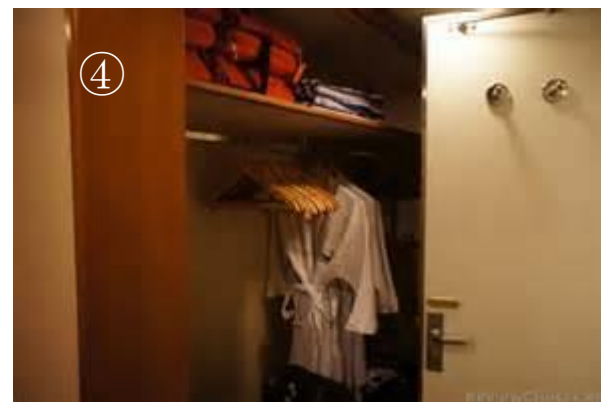
¥ 248,000

## 共通の設備

- ・エアコン ・テレビ ・ロッカー ・化粧鏡 ・サイドテーブル ・バス・ローブ ・電話 ・100~120Vコンセント
- ・ランプ・トイレット・ペーパー ・シャンプー、石鹸 ・ヘアードライヤー ・湯沸かし器 ・冷蔵庫 ・金庫
- ・毎朝、タオルは取り替え掃除をしてくれるが、チップはまとめてチャージされる

## 室内の設備

- ① ベランダ  
屋外用机と椅子あり
- ② ベッド  
シングル・ベッドを繋いでるが、セパレートにできる
- ③ ドレッサー  
テレビや冷蔵庫が近くにある
- ④ クローゼット  
ライフジャケット、セフティーボックスやバスローブがある
- ⑤ トイレットとシャワー  
便器のエアフラッシュは上蓋を締めること  
シャワー室には1~2枚下着の洗濯ロープあり
- ⑥ バス・タブ  
最近建造された大型船は⑤のようにシャワーのみが多い



## ⑥

# チェックインの方法

### 乗客が持参する書類等

1. パスポート: 有効期限6か月以上
2. ビザ: 寄港地で上陸時のVisaは乗船前に取得(旅行業者が業務代行)又は乗船後に船内で取得
3. 乗船Eチケット: 旅行業者より日本出発約3週間前頃に郵送される
4. クレジットカード: 船内での物品購入、有料サービスへの支払いのため
5. 現金の持参: 上陸時に必要な現地通貨への換金を船内でする時はUSDル

### 別送荷物の取り扱い

1. タグの取り付け: 旅行業者よりEチケットと共に別送荷物へ取り付けるタグがわたされる
2. 荷物のチェックイン: タグを付けた荷物は特定窓口に渡すと、部屋の入口ドア近くへ運んでくれる
3. 下船時の荷物: 乗船時と反対にタグを付けて入口ドア近くの廊下に置くとピアまで運んでくれる

### チェックイン時の受付作業

1. パスポート: チェックイン時に保管される場合あり(寄港地ビザ取得手続きのため)
2. 顔写真の撮影: 本人確認のため写真データは船内コンピュータに保管される
3. IDカードの発行: 乗船Eチケット確認してクレジットカードを登録するとIDカードが発行される

### IDカードの役割

1. 乗船・下船時のパスポートとして本人確認カード
2. キャビン入口ドアの開閉用キー
3. 船内の全ての購入品へ料金のチャージ
4. 料金支払いが必要な設備の予約
5. IDカードは下船時に持ち出せるが、悪用防止のため没収されることあり(船により異なる)



# チェックイン関係資料

キユナード社発行Eチケット

oyage Personaliser <https://vp.cunard.com/Travel-Documents/E-Tickets/>

## YOUR VOYAGE E-TICKET

**CUNARD**

In order to check-in for your voyage, please present this E-Ticket, together with your valid passport. You should also ensure that you have obtained any visas or vaccination certificates you may require for destinations on your itinerary. We regret that if you do not have the correct documentation you will not be permitted to sail. We recommend that you print this document as close to departure as possible to ensure it includes any late updates and possible schedule changes.

### BOOKING SUMMARY

E-Ticket Issued for:	MR [REDACTED]	Booking Reference:	XL3WHW
Travel Agent:	CRUISE NO YUTAKA CLUB (HK)		
Cunard World Club:	CUE60750208A	World Club Level:	GOLD
Stateroom / Grade:	6203 / BC	Restaurant:	BRITANNIA REST
Cunard Ocean Liner:	QUEEN ELIZABETH	Voyage Number:	Q403
Number of Nights:	14		
Embarkation Date:	05 APRIL 2014	Disembarkation Date:	19 April 2014
Check-in Time:	13:30 (11:30~乗船まで2時)	Check-in Closes:	15:45
Port of Embarkation:	SINGAPORE	Port of Disembarkation:	DUBAI
	MARINA BAY CRUISE CENTRE		DUBAI CRUISE TERMINAL
	61 MARINA COASTAL DRIVE		PORT RASHID, BUR DUBAI
Pier of Embarkation:	SINGAPORE	Pier of Disembarkation:	DUBAI, UNITED ARAB EMIRATES
	018947		

*Note: To ensure a relaxed and organised start to your voyage, we operate a staggered check-in schedule. We kindly request that you arrive for boarding at or shortly after the check-in time given above, in order that your stateroom may be suitably prepared for your arrival.*

Should you experience any delay reaching the Port of Embarkation, please call 00 65 62211388.

Please ensure that your luggage is correctly labelled.

Changes to your booking will take approximately 24 hours to be reflected on your E-Ticket.

This Document is issued subject to the Terms and Conditions in the Brochure from which you Booked. Document Issued: 13 March 2014

1 / 9 2014/03/13 11:11

プリンセス・ライン社使用のタグ



チェックインの荷物

- ・ Eチケットにはチェックインするキャビン番号が書かれている
- ・ タグにはキャビン番号、氏名等必要事項を記入の上、荷物に取り付けてから荷物専用チェックイン・カウンターへ持ち込む

# クルーザー乗船手続き

## 横浜港大棧橋での乗船手続き

大棧橋のチェックイン風景



第四突堤の風景



## 神戸港第4突堤の乗船手続き

チェックイン・カウンターでは  
・パスポート  
・クルーズEチケット  
・クレジットカードを  
提出する

カウンターでは  
・パスポートを提示、データを読み取る  
(ビザ船内取得の場合は一時預かる)  
・Eチケットは元データと照合  
・クレジットカードのデータを読み取る

・専用カメラにて顔写真を撮影し  
Eチケット元データやクレジットカード  
データ等と共に入力したIDカード作成  
乗客に渡す



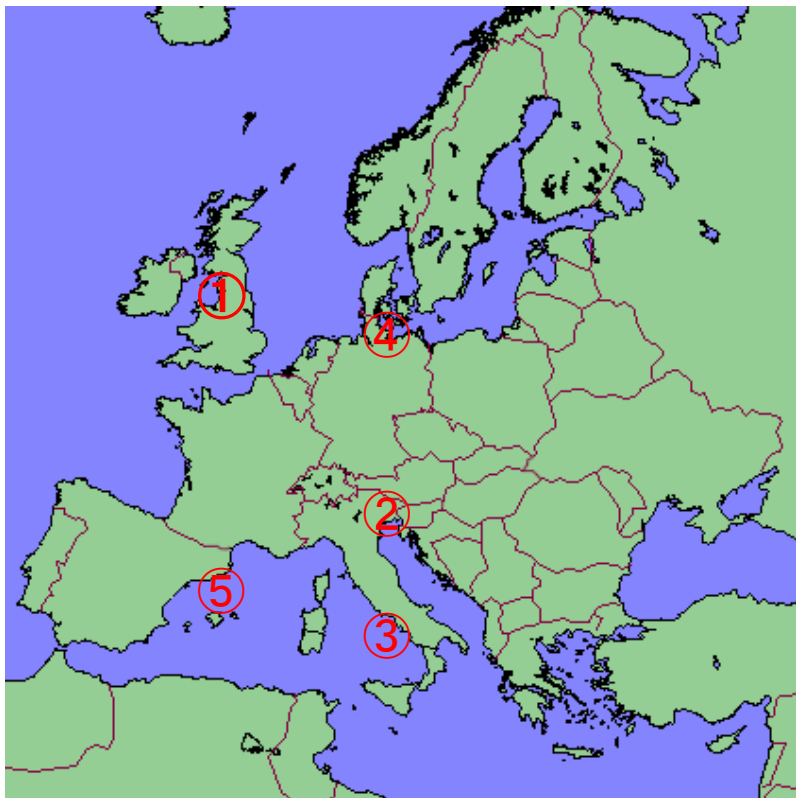
クイーンエリザベス号の  
ゴールドIDカード

**IDカードの役割**  
・キャビンのドアキーとして使う  
・エクスカージョン等で寄港地での下船、乗船時のセキュリティーカードとして使う  
・船内の物品購入と、エクスカージョンやイベント等の予約でクレジットカードの役割をする  
・クルージング中の全てのチャージはIDカードに記録されるが、最終下船時に精算するか、最初に提示したクレジットカードに付替えて、国内で精算するかを下船時に選択すること

IDカードはリピーターにより色別され特典が与えられる  
キュナード社の場合  
初参加:赤色カード  
リピーター・カード  
1回目:シルバー  
2回目:ゴールド  
7回目:プラチナ  
15回目:ダイヤモンド

## 海外発着港

- ① London → Southampton
- ② Milan → Venice/Genoa
- ③ Rome → Civitavecchia



- ④ Copenhagen
- ⑤ Barcelona
- ⑩ Singapore
- ⑪ Sydney



- ⑥ New York
- ⑦ Boston
- ⑧ Vancouver/Seattle
- ⑨ Miami  
→ Fort Lauderdale

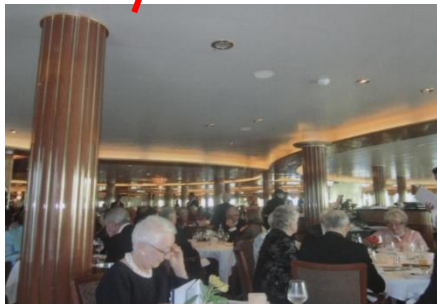
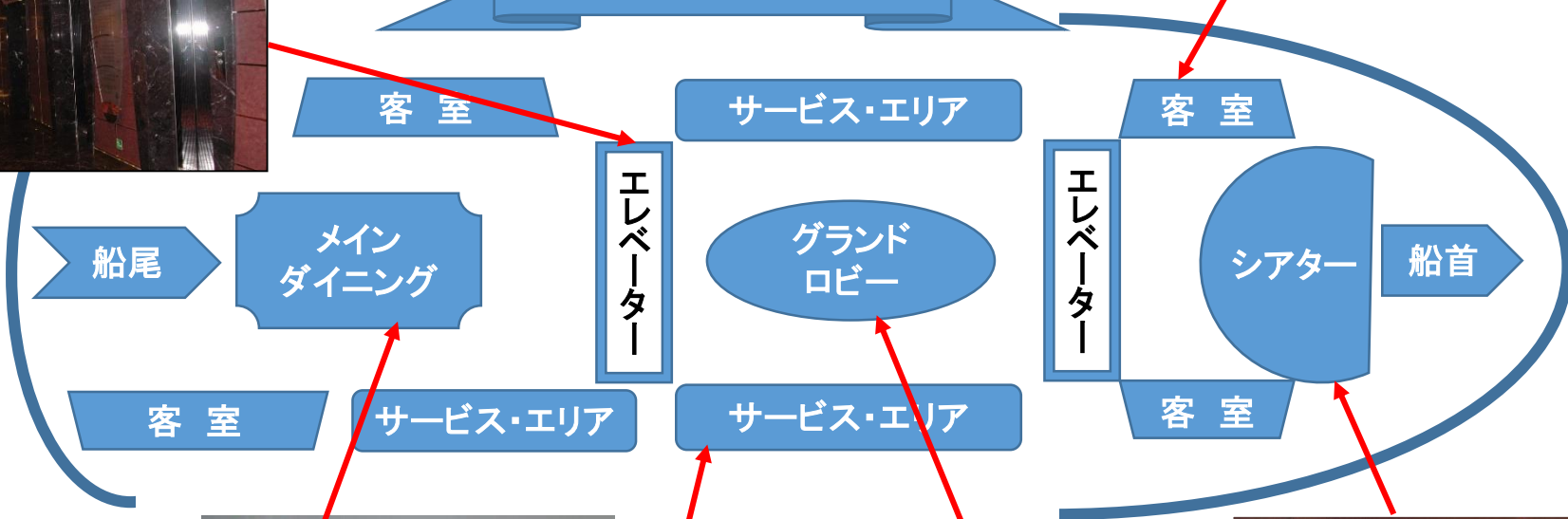


⑦

# チェックイン後の船内学習

自分の船室の位置とその番号は忘れないように

## 客船の基本的構造



・ グランドロビー付近が船の中心部

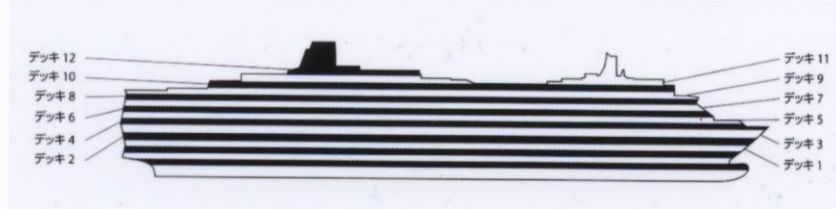
ダイニングルームは船尾にあることが多い

シアターは船首にあることが多い

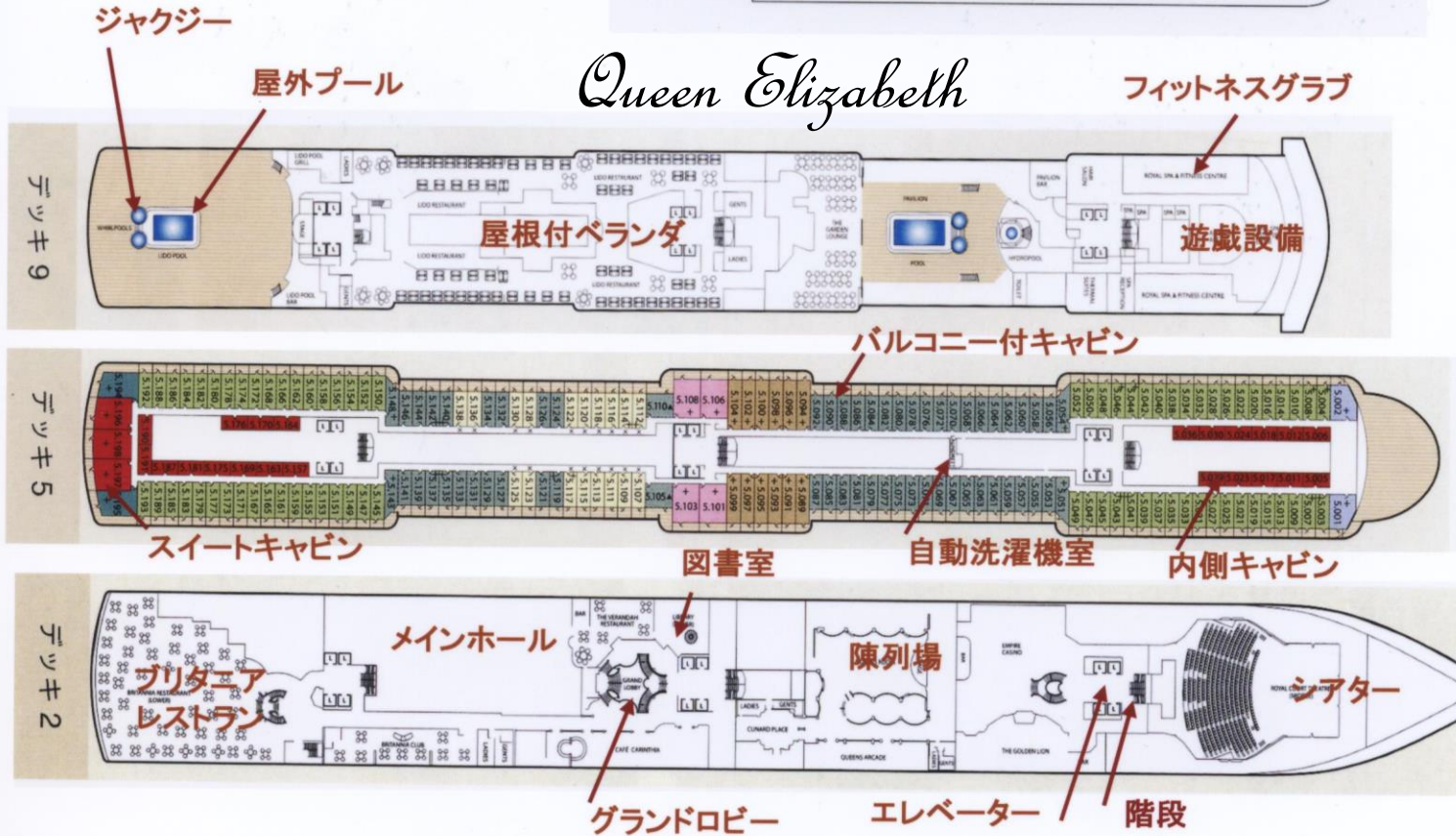


# デッキプランの勉強

## 主要デッキプラン



## Queen Elizabeth



始めて乗船した船は早いうちに船内探訪が必要  
船内で迷子になった時はエレベーターホール付近にある  
パネルを見て船首と船尾に自分の部屋を確認すること





## 船内で知る陸上の情報

### テレビ

- ・ 部屋の備え付けテレビは、船内の情報を提供するクルーザー専用チャンネルがある。
- ・ 航行中の現地時間、到着予定時刻、航路、到着地の天候等を提供していると共に、現地の景色をビデオで紹介している。
- ・ これから到着岸壁から出発するツアーの目的地。例えば、世界遺産、市内風景等の動画を見ることができる。
- ・ また、昨日撮影したツアーの様子や船内行事を見せるので、知らない間に撮られた自分の姿におどろくこともある。
- ・ 海外テレビ・チャンネルを選ぶと、航行地域によるが、BBC、NBC等の米英の海外向けチャンネルが見られる。
- ・ 残念ながら、日本語の放送はない。



### 日本新聞社発行タブレット版

- ・ 共同通信社のタブレットサイズの日本語新聞が前述した船内新聞(日本語版)に折込んである。
- ・ 内容は日本より1~2日遅れているが、海外に居ても知ることができる貴重な国内情報である。
- ・ また、テレビで見る英米情報と異なる解説や評論があるのが面白い。

### インターネット情報

- ・ インターネットへの接続には別室を設けている船が多い。
- ・ ほとんどの船は接続が有料である。メール送受信にも支払いが必要。

### 持参した携帯通信機

- ・ 外洋では日本との連絡に使えない経験がある。



明日はどの様に  
ツアーに参加するか  
天気予報を知る

# 船内情報の入手

船内新聞の活用

- ・ 英字新聞を要約した日本語新聞が毎晩配布される
- ・ 翌日の行動のために読むこと

ツアー出発の集合場所と時間

## 船内日本語新聞

**DAILY PROGRAMME**  
CUNARD  
QUEEN ELIZABETH Q403 第五区間

船長：アリスター・クラーク  
ホテルマネージャー：ディビッド・ハミルトン  
エンターテイメント：アマンダ・リード  
日本人コーディネーター：小白井恵津子

2014年4月10日(木曜日)  
☆日の出: 6:04AM ☆日入り: 6:19PM  
天気予報: くもり 29°C/33°C  
\*英語船内新聞の抜粋です\*

6203

ようこそ、コロンボ、スリランカへ!

**本船主催のツアーに参加のお客様の集合場所とお時間**  
(集合場所: カフェ・カリンシア、デッキ2, 中央)

集合時刻	チケット	ツアー名
7:00am		The Taj Mahal Overland
(集合場所: ロイヤルコートシアター、デッキ2, 前方、右舷側)		
集合時刻	チケット	ツアー名
8:30am	002A	Colombo Highlights
(集合場所: クイーンズルーム、デッキ2, 中央)		
集合時刻	チケット	ツアー名
7:00am	010A	The Best of Sri Lanka
7:30am	003A	Pinnawala Elephant Orphanage
8:00am	009A	Ceylon Tea Experience
9:00am	007A	Leisurely Colombo
10:15am	009B	Ceylon Tea Experience
1:15pm	002B	Colombo Highlights

午前中のツアー集合時間帯に、クイーンズルームの入り口でペットボトルのお水を販売します。

**無料シャトルバスのご案内**  
本船からラクササラハンディクラフトストア (Laksala handicraft store) まで無料シャトルバスを運行致します。  
本船からの始発バス: 10:00am  
本船への最終バス: 5:45pm  
乗車所要時間: 約15分  
時間によっては大変な混雑が予想されます。予めご了承下さい。現地タクシー組合の強い影響により、10時より前にシャトルバスを運行することができません。タクシー組合は無料シャトルバスの運行を許可しない為、シャトルバスには「ショッピングツアー」とバスサインをつけてさせていただきますのでご了承ください。

**クイーンズルーム**  
デッキ2, 中央  
9:30pm  
ラインダンスパーティー  
カリブ海パンドクサスの演奏でインダンスをお楽しみください。  
10:15pm 特別フラッシュモブ

**ロイヤルコート・シアター**  
デッキ1,2&3, 前方  
8:30pm & 10:30pm  
ソウル・モータウン  
スウィングのフュージョン  
ザ・フライライツ  
司会: アマンダ・リード

**日本語デスク**  
時間: 8am~9:30am  
キューナードジャパン・オフィス  
小白井恵津子  
デッキ1, 中央  
お気軽にお越し下さい。

**コロンボ**  
7:00AM 到着  
Unity Container Terminal に入港します。  
全員乗船時間 6:30PM

シップ・エージェント (代理店)  
緊急連絡先  
Shipping Agency Services (pvt) Ltd. - Colombo No 7, Cambridge Terrace, Colombo 7, 0007 Sri Lanka  
緊急連絡先: +94 112663740

**両替**  
現地通貨はスリランカルピー (LKR) です。本船では現地通貨の取り扱いがありませんので、現地の両替所や銀行、ATMをご利用下さい。  
以下はおよその両替レートです。  
米ドル\$1=130.66 LKR  
英国ポンド£1=218.17 LKR  
ユーロ€1=179.91 LKR  
豪州ドル\$1=122.04 LKR

**本日のドレスコード**  
午後6時以降  
インフォーマル  
男性はジャケット着用。ネクタイは任意です。女性はカクテルドレス、スタイリッシュな装いなど。

船の寄港地  
到着時間  
出発時間

夕食時  
服装

その他船内の催しが記載されている

**DAILY PROGRAMME**  
CUNARD  
QUEEN ELIZABETH  
Thursday 10 April 2014  
Cloudy. Min: 29°C / 84.2°F Max: 33°C / 91.4°F  
VOYAGE NUMBER: Q403 - 5 HONG KONG TO DUBAI  
Tonight's dress code: Informal

**WELCOME TO COLOMBO, SRI LANKA**

**FROM THE NAVIGATOR**  
During the early hours of the Morning QUEEN ELIZABETH approached from the East, passing the southern most tip of Sri Lanka, Dondra head. We then made a series of course alterations following the Sri Lankan coast to the Western side of the island. Shortly after embarking the pilot, assisted by the port approach and alongside in berth Sanjagi Jetty, Colombo.

**TONIGHT'S FEATURED ENTERTAINMENT**  
The FlyRights  
The ultimate live experience! A fusion of Soul, Motown and Swing!

**ARRIVAL TIME: 7:00am**  
ALL ABOARD: 6:30pm

Colombo is the largest city of Sri Lanka and is often referred to as the capital of the country. Colombo is a busy and vibrant city with a mixture of modern life, colonial buildings and ruins with a population of 647,100. Due to its known to ancient traders 2,000 years ago, it was made the capital of the island when Sri Lanka was seated as the British Empire in 1815 and its status as capital was retained when Sri Lanka became independent in 1948. The main city is home to a majority of Sri Lanka's corporate offices, restaurants and entertainment venues.

**EMERGENCY DRILL**  
In the morning, alarms will be sounded by the crew as they are exercised by their duties. During this exercise, the exercise involves checking to ensure that they have been given notice prior to the start of the drill. Please ensure that you please keep clear of the deck.

**THE SCENES TOUR**  
Join us for a tour of the island today. It is a beautiful day and we have a special treat for you. Join us for a tour of the island today. It is a beautiful day and we have a special treat for you.

**7:45pm GARDEN LOUNGE**  
Join Harpist Rebecca Mills, your Entertainment Director Amanda Reid and the Entertainment team as they present a selection of poetry accompanied by romantic harp music.  
Deck 9 Midships (until 8:30pm)

**LINE DANCE PARTY WITH NEXUS**  
Join us for an evening of fun, dancing that will have you on the dance floor. At 10:15pm there will be a special Scottish High Line Dance with your favourite Scottish songs. Enjoy the night with your friends and dance all night.  
From 9:30pm Queens Room, Deck 2, Midships

**HEARTS & HARPS, RHYMES & CHIMES**  
Join Harpist Rebecca Mills, your Entertainment Director Amanda Reid and the Entertainment team as they present a selection of poetry accompanied by romantic harp music.  
Deck 9 Midships (until 8:30pm)

**Art Gallery, Deck 3 Midships**  
**Last Minute Tours Today! Tour Office**  
**Cunard Wine Collection, Sommeliers Team**

船内英字新聞

# 避難訓練

## 避難訓練への参加

1. 避難訓練は全乗客に義務つけられている
2. 航海1日目の夕刻前にすることが多い
3. 客室のロッカーに供えられたライフジャケットを持参して(身に着けてはいけない)、指定された集合場所に階段を使って(エレベーターは使用禁止)全員が集合
4. 使用する階段と集合場所は、客室ドアの裏側に貼ってある配置図で確認して置くこと



階段を使って避難訓練



ライフジャケット

## 避難訓練での説明

1. 階段や集合場所にはスタッフがおり乗客を誘導するが混雑する
2. 集合場所では、スタッフが着方の見本を示す それに合わせてライフジャケットを各人が試着する
3. すべてが英語で説明されるが、日本からのパッキングツアー参加者に別途事前に日本語で説明の機会がある



入口扉の裏側にある避難説明板

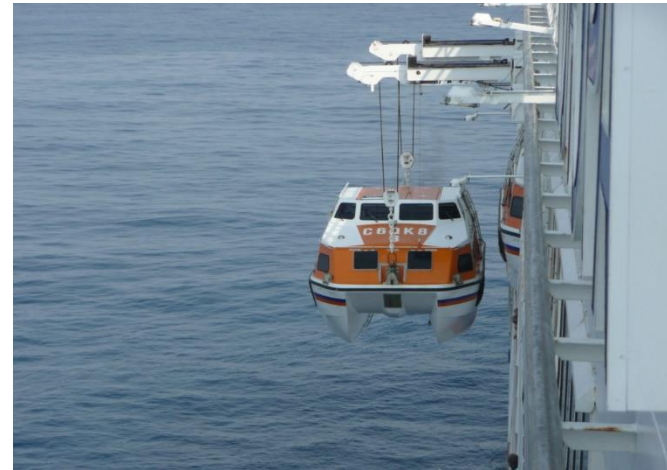


避難訓練の風景

## テンダー・ボートの役割

1. 客船に備えてあるテンダーボート (Tender boat)は自走式の双胴船が多い
2. 1隻で定員が100人程度 200人の大型船もある
3. 海難事故の時に救命艇となる
4. 普段は、大型客船が接岸できない港湾に入港して、観光地に行く乗客を上陸させるはしけ(Barge)として使う。

テンダーボート



本船から海面に下ろす情景

4. テンダー内にも救命道具は供えられているので、観光のためライフジャケットを本船から持ち出すことはない
5. 湾内であってもかなり揺れる 船酔いに弱い人は、波の高い日にはテンダーを使う観光はやめた方が良い

⑧

## 船内利用施設

営業時間が決まっている  
ことに注意

### レセプション中央事務所

- ・ 船内生活で問題が生じた時に折衝をする場所でPurser's Office と言う
- ・ パスポートの管理、船内で支払ってチャージした金額の把握等が業務
- ・ 近くに日本人スタッフ専用デスクがある船もあるので、利用すると良い

### エクスカーション申込みカウンター

- ・ 船内でエクスカーションを申し込む時の窓口でTour Officeと言う

### 記念写真販売コーナー

- ・ クルーザー所属のカメラマンによる写真の販売を扱う

### デューティーフリーショップ

- ・ 酒類や化粧品の免税品が置かれているが、下船する時に品物は渡す

### 専用施設コーナー

- ・ 図書室(日本図書あり)・ インターネット・ スポーツ機材・ ダンスフロア
- ・ ゲームコーナー(麻雀、カード、数読、ジグソー・パズル、西洋将棋など)

### ランドリー・ルーム

- ・ ドライクリーニング以外は各階に設置されている洗濯機と乾燥機を使用して自分で洗濯できる
- ・ 使用洗剤の購入とコインランドリー運転のためUSDル・コインを中央事務所で両替へする必要がある(船によっては全て無料のところも)

### 医療センター

- ・ 医師、看護師が24時間常駐しているが費用は自己負担



⑨

## 朝食と昼食

### カフェテリア形式レストラン

- ・ 24時間営業してるが、乗客は朝食と昼食に利用することが多い
- ・ 入口にはアルコール消毒液スプレーが置かれているので、両手を消毒してからトレイとフォーク・ナイフのセットを各人が取る
- ・ 置かれている皿やボールを取って、料理が並んでいるカウンターで好きな物を自分で取る
- ・ 船によっては客が指さすとスタッフが代わりに取ってトレイに置いてくれる これは、船内の衛生管理のためである
- ・ もちろん、すべて無料



屋外ドリンク・サービス



屋内ダイニング・テーブル



カフェテリア・カウンター

### ダイニング・テーブル

- ・ 自由席であるから、好きな場所に座れるが、たまたま隣に座った人と会話を交わす機会を作れる
- ・ 食べ終わったトレイはウェイターが様子を見て片付けるので、客は食事後はそのまま立ち去ることができる

### 飲み物カウンターと特別注文コーナー

- ・ 飲み物はまとめて別のカウンターに置かれている
- ・ コーヒーは自動コーヒー・マシンから、紅茶はティーパックを選んで、
- ・ 飲料水、氷もあるが、これらは船の海水淡水化装置で作っている
- ・ プールのある屋外の軒先にバーが設けられていてアルコール類を販売している こちらは有料。
- ・ ピザパイ、スパゲティー、オムレツや寿司のコーナーを設けている 船もあり、何れも客が好みに合わせて料理をオーダーするが無料

⑩

## 船内昼間の過ごし方

### 屋上での楽しみ

- ・ 屋上の設備として、プール、ジャクジー、日光浴用の椅子が供えられている
- ・ 屋上で使うタオルは室内用とは別で、室内用は使えない
- ・ また、**カフェテリア等の船内には海水着で入室は禁止**
- ・ 船によってはミニ・ゴルフや子供用遊具を揃えている

### 屋内での楽しみ

- ・ 図書室、ゲーム・コーナーは昼間のみ開店
- ・ トランプカード、ジクソーパズルや麻雀のテーブルもある
- ・ 卓球、ミニゴルフ、室内スポーツ、フィットネス・クラブ等もある
- ・ 下船日近くになるとバーゲンセールが行われる 衣類、装飾品、時計等が出品される



大型チェス盤



室内スポーツ



日光浴



バーゲン・セール

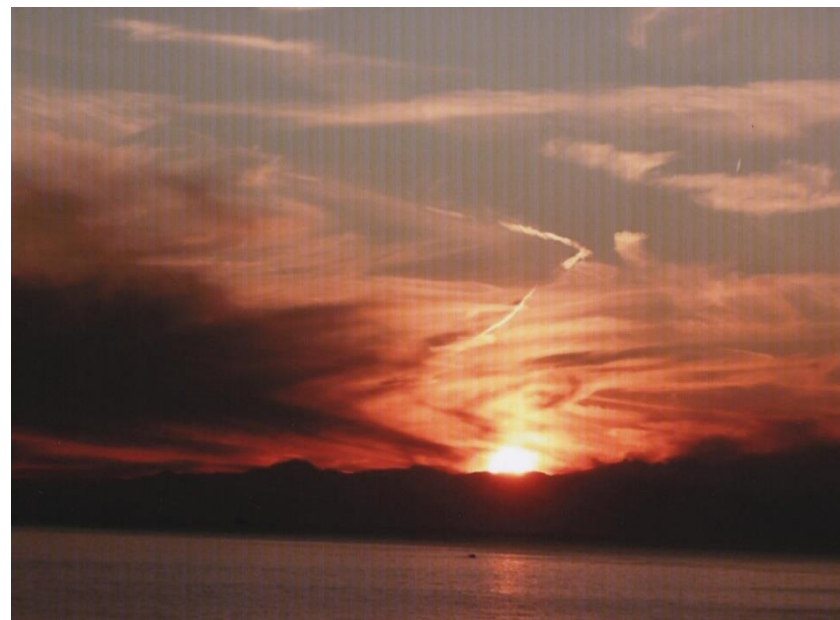


卓上サッカー・ゲーム

## 屋上の甲板で楽しむ



ドラが鳴って出港する時の屋上甲板



海上の景色を楽しむ



プールよりも日光浴



一周600mのウォーキング・デッキ



⑪

# エクスカージョンへの参加

## エクスカージョンとは？

1. エクスカージョン(Excursion)は日本語では「遠足」であるが、バスツアーの意味である
2. 申し込みには、船会社インターネット直接、旅行代理店経由、チェックイン後に船内カウンターで予約の3種類がある
3. 旅行会社が企画したグループ旅行には自前のツアー以外にオプション・ツアーがあり、その費用は旅行代金に加算
4. 個人旅行の場合はインターネット申込み又はカウンター申込みで自分で予約し、代金はカードにチャージされ後日支払う
6. チケットはツアー毎に発行して、まとめて客室に配られる
7. エクスカージョンはバス会社責任で運営

DUBROVNIK	02/11/2007	DUBROVNIK	DUBROVNIK
		02/11/2007	02/11/2007
Excursion :	NUMERO 03	Excursion :	Excursion :
	03	03	03
Cabin No.	12029	12029	12029
Name :	NARA, YOSHIHIRO	YOSHIHIRO NARA	YOSHIHIRO NARA
Tour Operated by:	Shore Excursions sold on board Msc Orchestra are not provided by Msc. Msc is only an agent for the tour Operator and is not liable for any injuries, death, losses or breaches of contract or variations that may occur during a tour		
English	Adult Guest 380118	Adult Agent 380118	Adult Esc. Office 380118

エクスカージョン・チケットの一例

## エクスカージョンへ出発

1. 添乗員付き旅行会社企画ツアーの場合は添乗員から前日に集合時間と場所が説明される
2. 旅行会社オプションと個人申込みの場合同じは、新聞に記載された集合場所へ時間内に行く必要あり
3. 集合場所でチケットを確認して行き先別に胸に付けるステッカーが配られる
4. ステッカーには番号が付けてありその番号順に出発する
5. 番号と同じバスに乗車すること



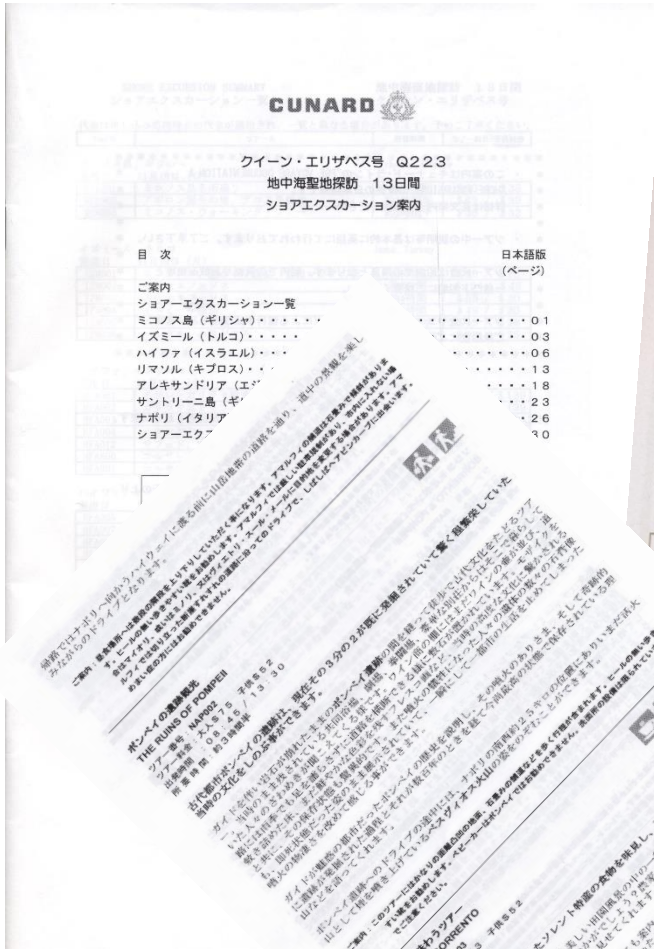
ステッカー

## バスへの乗車風景

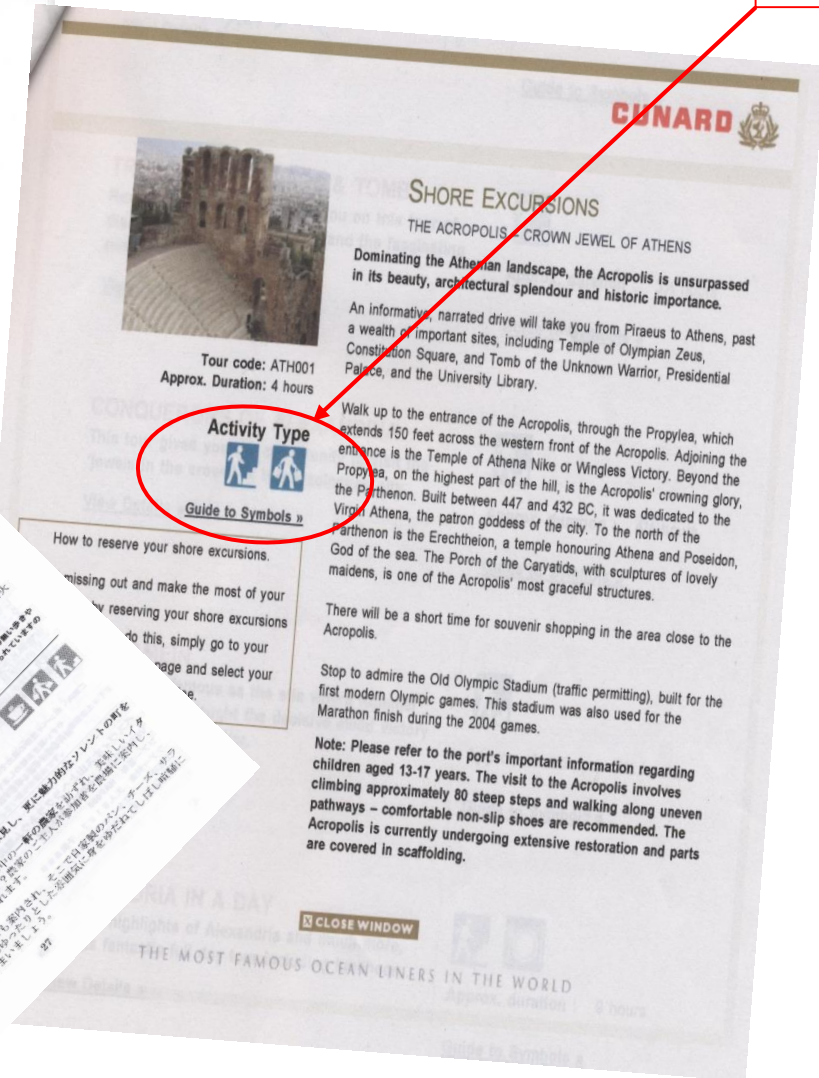


# エクスカージョンの選択

「ツアーの内容」に示された健脚度程度等を見て選択すること











日本語版ツアー・ガイド



オリジナル・ツアー・ガイド(英語版)

## ツアーの内容

-  健脚度 低
-  健脚度 中
-  健脚度 高
-  ショッピング
-  活動的ツアー
-  海浜ツアー
-  食事付き
-  休憩付き

## エクスカーション参加の注意

### バスツアーの心得

1. バスを降りての行動でグループからはぐれないこと
2. ステッカーの番号で所属するグループを判別できるが、グループの数人の顔を覚えて行動すると安心である
3. ガイドの説明を聞くか聞かないかは勝手であるが、ガイドに邪魔はしないこと
4. 美術館や教会内の写真撮影禁止に注意(フラッシュ使わなければOKのところもある)
5. 寺院教会での服装制限に注意(特にイスラム寺院で女性は肌を見せない服装と頭にスカーフを要求する国あり)
6. 飲料水は、バス内でペットボトルを配布するが、念のため船で販売する1本を持参すると良い
7. トイレ休憩はガイドにより異なるので出発直前に用事を済ませること
8. バスを途中下車して自由行動をする時は、必ず出発時間と場所を確認すること

### 個人の散策の心得

1. 比較的小さな町の散策や特定の場所(美術館等)に行きたい時は船が用意するシャトルバスを利用するのが良い
2. シャトルバスは岸壁から町の特定場所まで有料で送迎する
3. 注意することは、帰路のバスの出発場所と最終時間を心にとめてから散策を開始すること
4. かならず地図を持って行き自分の位置を確認していること
5. 場所によっては、治安がよくないので、スリや押し売りに注意すること
6. タクシーに乗ることもあると思うができれば料金の確認か交渉をしてから乗ること
7. 特に現地通貨を持っていない時にUSドル支払いができるか確認

地中海・エーゲ海クルーズ



# エクスカーシヨンの一例

文化遺産をめぐる



イベントの見学・参加



自然遺産をめぐる



美術館の散策

お土産屋の探訪

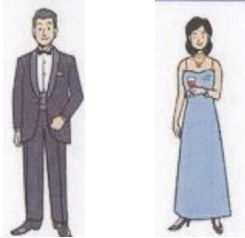


⑫

# 夕食会への参加

## 夕食時の服装

1. 午後6時以降はドレスコード(Dress Code)が毎晩決まっているが船によりその内容は異なる
2. ドレスコードに合わせた服装で夕食会に出席



フォーマル(F)



セミ・フォーマル(SF)



エレガント・カジュアル(EC)



カジュアル(C)

舟会社	F	SF	EC	C
C社	◎	◎	×	×
P社	◎	○	◎	×
M社	○	◎	○	◎

## 夕食会

1. 夕食は2部制: 6:00pm又は8:00pm開始
2. 毎晩、指定席に着席すること
3. 旅行社のグループツアーでは、指定のテーブル内では自由席にすること多い
4. メニューは日本語のものあり
5. 注文は各人で自由に
6. ミネラル水を含む飲物はすべて有料
7. その場合はIDカードを使って部屋にチャージ
8. 夕食を自室で食べたい場合は、部屋のサービス係りに言って注文
9. ドレス・コードの夕食を避けたい場合はカフェテリアで夕食を楽しむこともできる

### ドレス・コードの目安

- ・ フォーマル: 男性=タキシードと蝶ネクタイ  
女性=イブニングドレス
- ・ セミフォーマル: 男性=ダーク・スーツとネクタイ  
女性=カクテル・ドレス
- ・ エレガント・カジュアル: 長袖シャツ、長パンツ着用  
ジャケット不要
- ・ カジュアル: 半袖シャツOK ショートパンツは不可  
スニーカーも不可

クルーザーの種類と会社によって詳細が異なるので、乗船前に調べておく必要あり

## ドレス・コードの一例



フォーマル



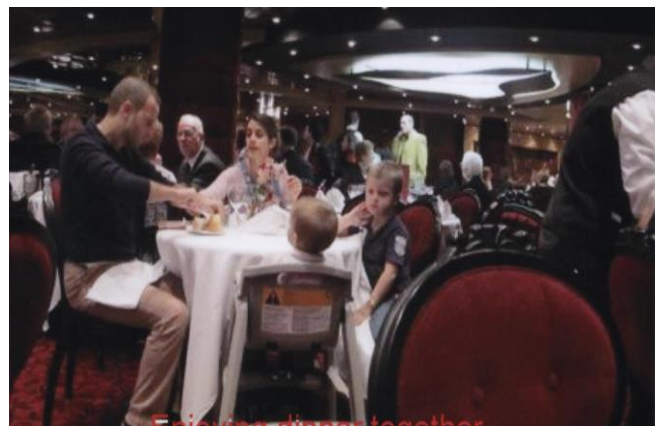
セミ・フォーマル



カジュアル

ラグジュアリー及びプレミアム船の雰囲気

・ラグジュアリー船でドレスコードがフォーマルの日は、一週間の航海中に三〜四回程度であり、プレミアム船はそれより少ない  
・カジュアル船は、ドレスコードがある場合でも男性は通勤用背広とネクタイ、女性は都心への外出着で問題ない  
・ドレス・コードを嫌いな人はカジュアル船が良い



カジュアル船の雰囲気



Disney Cruise Line® Dining  
Animator's Palate

⑬

## 夕食後の楽しみ

### 船長招待パーティー

- ・ 船長が乗船客への正式の挨拶の場であり、比較的早い時期に開催
- ・ 船を管理するオフィサーの紹介がある
- ・ また、乗船客の国別人数を紹介することあり

### 乗船歓迎パーティー

- ・ 船によっては乗船歓迎パーティーを開く
- ・ 日本酒の鏡開きやシャンパン・フォール等で盛り上げる

### クラシック音楽の演奏

- ・ 中央グランド・ロビーのコーナーで夕方クラシックを演奏する
- ・ 昼間ティータイムに演奏を聴くのも良い

### ダンスパーティー

- ・ 生のバンドで踊れるのが魅力
- ・ また、昼間にダンスレッスンが開かれるので、参加してみるのも一計

### カジノ

- ・ カジノはIDカードを使えない

### シアターのプログラム

- ・ シアターはディナーに合わせて2部制:1回目8:30 2回目10:30
- ・ 普通は自由席
- ・ 司会が5か国語を操るので見る価値あり



シアターで  
音楽

ミュージカル鑑賞

船長招待パーティー

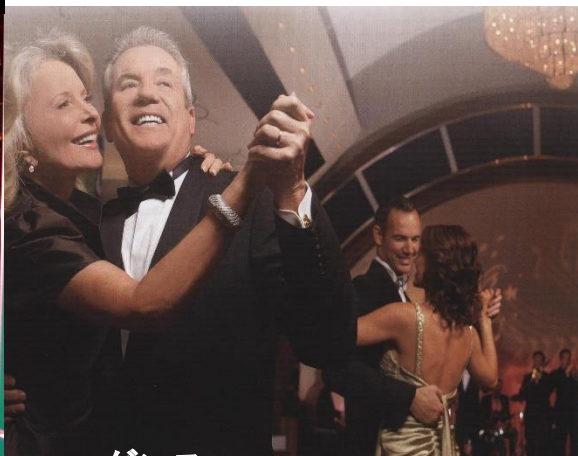


## クィーンエリザベス号での夜の遊び

- ・ ギャンブルで頭の体操を楽しみ金を使うか？
- ・ ダンスで体を鍛えて老人の恋をするのか？
- ・ シアターでミュージカルを見ながら居眠りをするのか？



ギャンブル



ダンス



シアター





## 下船の準備

- ・ 下船する一両日前にキャビン入口横の新聞受けにレセプションから下船についての要領書が入る。
- ・ それとともに、船内で物品を購入してチャージした金額が書かれているリストも入っている。
- ・ その金額に間違いがなく、また、その支払いをチェックインの時に見せたクレジットカードで支払うのであれば、そのまま何もなくて良い。
- ・ もしも、チャージした金額が違っていたら、レセプション・デスクにチャージした時にサインをしたレシートを持って行って交渉しなくてはならない。
- ・ また、米ドルの現金かトラベラーチェックで支払いを済ませたい場合もレセプション・デスクに行く必要がある。

## 下船後の移動

- ・ パックツアーで乗船している場合は、旅行会社から派遣されている添乗員の指示によれば良い。
- ・ その場合は、下船場所での半日程度の観光を考えてバスを用意してある
- ・ 個人旅行を組んだ場合は、下船後の交通機関、宿泊等については個人でセットしなくてはならない。
- ・ 殆どのクルーザーは、空港までシャトルバスを出すので、事前に聞いて予約すると良い。
- ・ また、タクシーを頼むとしても、空港までの料金を払える現地通貨の準備を下船前にすることが必要である。



## チェックアウトの作業

### 荷物は荷造りして廊下に

- ・ 下船前日の夜の決められた時間内にスーツケースを廊下に出さなくてはならない。
- ・ スーツケースにはチェックインした時と同じようにレセプション・デスクが配布する荷物用タグを付ける必要がある。
- ・ タグは下船の要領書と一緒に送られて来ているのでキャビン番号、名前等の必要事項を記入してスーツケースに付ける。
- ・ 夜中にポーターがスーツケースを階下に運び、船が到着後にターミナルに運んでタグ番号で区分された場所に置いてくれる。
- ・ 下船客は荷物置き場で自分の荷物を確認して引き取る。

### 退出時間と下船時間

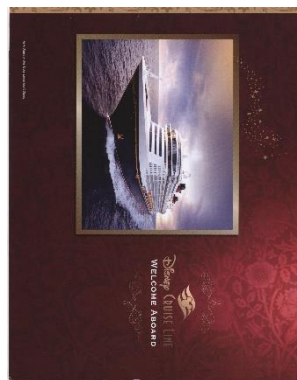
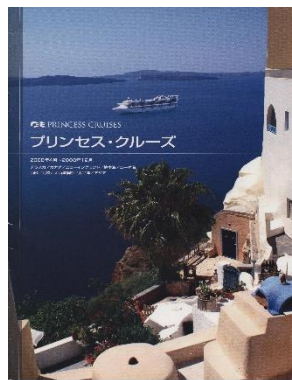
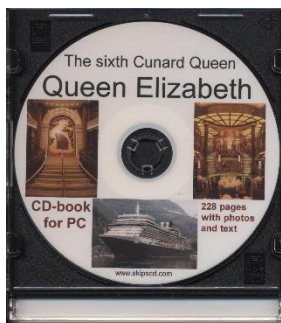
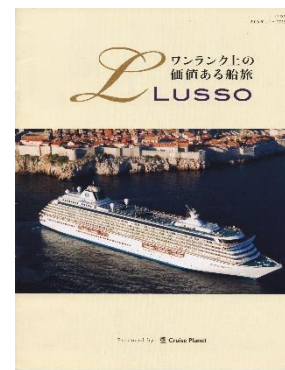
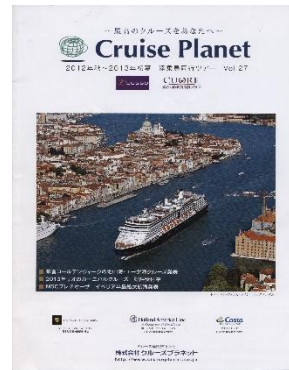
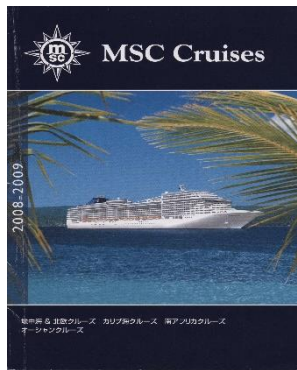
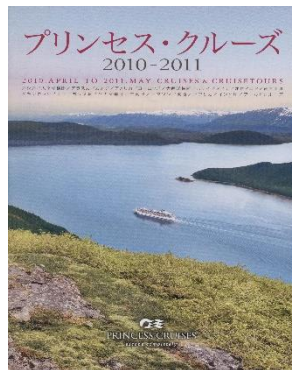
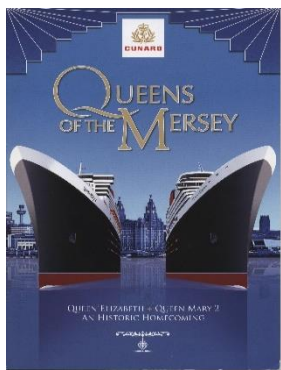
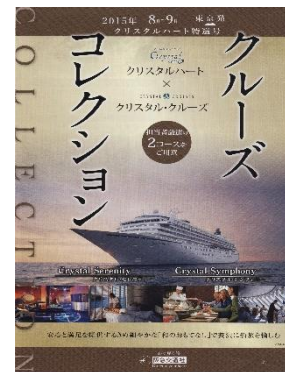
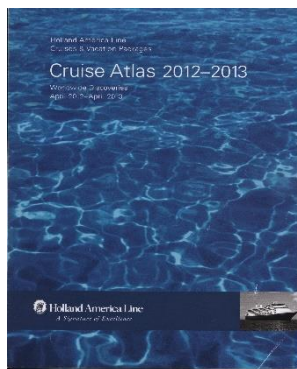
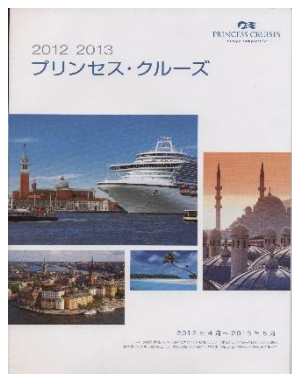
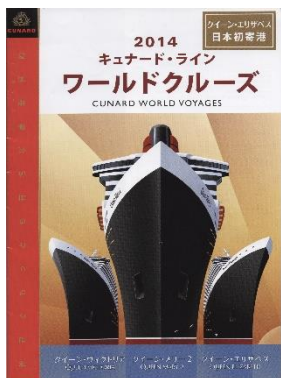
- ・ 次の乗客が午後に乗船してくるので、それまでに客室係りがキャビンの掃除等をするので、午前8時半には退出してほしいと言われることが多い。
- ・ 混雑を避けるため下船時間が決められていて、遅いときは待機場所を別に指定してくる。

### 下船と入国

- ・ 下船の時に船内で使用したIDカードは持ち出すことができるが、船によっては情報漏洩防止のために没収されることもある。
- ・ 続いて到着地への入国の書類準備が必要である。下船前にその準備をして置くこと。



# 参考にした各社の資料・写真



# クルーザーで楽しむ海外旅行



おわり

## 月例講演 クルーザーで楽しむ海外旅行-メモ 講師: 奈良好啓氏 (S31 機械)

客船の選択・予約から、船内生活と上陸観光までのすべて＝客船クルーズ歴10回(9年間)の実績・経験をもとに、その楽しみ方・ノウハウを具体的に解説・伝授された。 そのポイントを整理したもの、当日の解説資料に添付して補足したもの。

- ・海外旅行でのさまざまな心配事項(言葉がだめ、体力心配(車椅子他含め)、時間(スケジュール)管理の気苦労、ツアーガイド探し など...)を、包括して解決し 快適旅行を過ごす手段として、客船クルーズ旅行を選び、楽しむことが可能です。
- ・近年、海外クルーズ会社が日本(発・着)をペースにしたさまざまなプランを準備。その内容・価格と も幅広く、クルーズの計画(参加・利用)することが容易になっている。(但し日本国内の各船会社プランには、それなり特長が多い一方で、高価格は否めない)
- ・旅行会社(旅案内 申込み先・調査先として)は数種類に区分できるが、その業務背景・特性を理解して調査・交渉を進めてください。(やはりクルーズ専門会社・船会社の直接代理店の利用が有益性高い)
- ・多くの船会社・船籍国があるが、基本クラスわけとして『カジュアルクルーズ』『プレミアムクルーズ』『ラグジュアリークルーズ』の3タイプになる。これに船の大きさ(トン数)、キャビン(実はあまり変わらない)と船内生活サービス、エクスカージョン(バスツアー等)などを調べて選択すると良い。(船室＝最近ではシャワーのみで風呂なし。ほぼシティホテルに近い、但しベッド方向(船揺れ対)選択は大切)
- ・船内生活には多くの楽しみ(方)があるが、井戸端会議(ランドリー室にて)から各種のお楽しみ情報を多く仕入れることは、万国共通＝クルーズ船のならわし。習い 倣い 慣れるべし。
- ・船内は多層階、似た構造、方向感覚なしゆえ、自分の船室番号と位置を船内エレベーター横の案内図で確認し かつ忘れないようにすること。
- ・船内レストランで夕食会のドレスコード等、わかりにくいことあり。クルーズ種・船会社により千差万別である。事前(乗船前)に問合せ調べるほか、カフェテリア利用などさまざま対応策がある。その他の船内プログラムも同様(その意味でも船内 井戸端情報が大切)
- ・(国内船でも)基本的に海外旅行であり、乗船時にパスポート・IDカード(船内で発行・使用)・支払い通貨(下船時必要、基本はUSD、クレジットカード可)、持込(別送)荷物扱い方などを準備、知っておくこと。